

# 八王子芸術祭 Hachioji Arts Journey プロジェクト Kinon meets 高尾駒木野庭園 スペシャルライブ



©Makoto Ebi

## 永井朋生 Tomoo Nagai

パーカッショニスト・作曲家

東京芸術大学大学院修了。

世界各地で出会った素材から音を見つけ、自ら楽器から制作。

独自のコンセプトに基づいて、ソロやバンドでの国内外ライブ活動および、TV、映画のサントラ制作をする。

三保松原文化創造センター「オトノキ」、

南方熊楠記念館「南方熊楠音楽」、

JR きのくに線の 31 駅のホームの音楽「Sounds for 31 Stations」、天王洲アイルセントラルタワービル内の音楽等の公共施設空間の音のデザインも多く手がける。

音響彫刻『Kinon』の旅プロジェクト 監修・楽器制作・作曲。

## 鈴木モモ Momo Suzuki

ストリングラフィ演奏家

日本発のオリジナル楽器「ストリングラフィ」を用いて音の多様性と視覚的な要素を生かして唯一無二の空間を創る。

音楽家・美術家・朗読とのコラボレーション、WS、

サウンドスケープを用いた実験的プロジェクトや、自身の夢を綴った本「夢を見たのです」を元にした展示とパフォーマンスなど、夢と現実の境などをテーマにライブを行う。

※ストリングラフィ®は、作曲家 水嶋一江が1992年に考案した絹糸と紙コップでできたオリジナル楽器。

様々な音を奏で、糸の長さを調節することで音階を出すことができる。

Kinon ウェブサイト



## 音響彫刻『Kinon』の旅 プロジェクト概要

八王子芸術祭から生まれた、音楽・アート・地域を結ぶ 10 年間のプロジェクト。

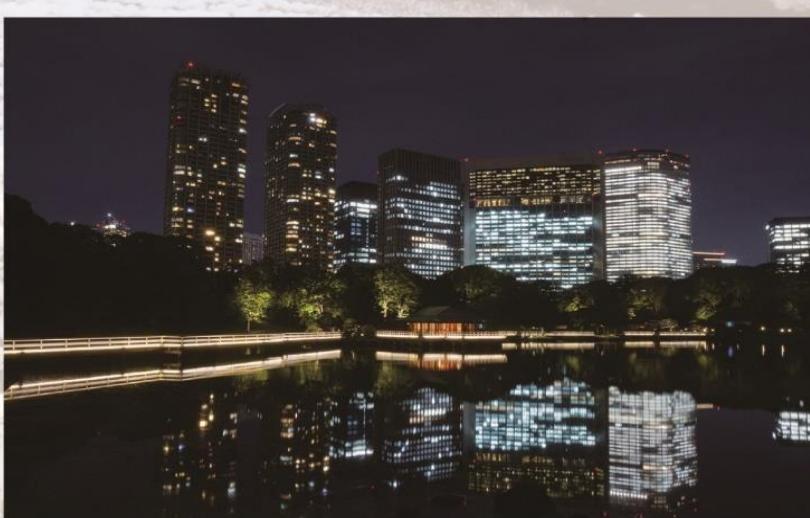
パーカッショニストの永井朋生が八王子の木材や絹、廃材など地域に根ざした素材を使い楽器を制作。

2 年ごとに市内の異なる地域を巡り、新しい音を探求していきます。

制作された楽器は、地域の人々と共に鳴し、その音は「音のあしあと」として

八王子の公共空間に刻まれていきます。

『Kinon』の活動を通じて新たな音文化が地域に根付き、八王子の魅力が国内外に広がっていくことを目指しています。



## スタッフ Staff

音響・録音：福岡功訓 (Flysound.Co.)

映像：小高雄平 (DOM SPACE DESIGN)

制作：戸田史子

## ほむら 焰光景デザイン

### 原田武敏 Taketoshi Harada

照明デザイナー

同志社大学経済学部卒業後、システムエンジニアとして就職。

その後、リビナアカデミアにて照明デザインを学び、

照明デザイン事務所（東京デザインパーティー）に転職。

ライトアップや景観照明といった、庭園やランドスケープ空間を光で演出することに惹かれ、京都芸術大学（京都造形芸術大学）の通信教育でランドスケープデザインや庭について学ぶ。

2007 年に焰光景デザインとして独立。

六義園の桜や紅葉のライトアップ、浜離宮恩賜庭園でのお月見ライトアップ等、日本庭園や寺社仏閣の庭のライトアップを主に手掛ける。

主催・お問合せ 高尾駒木野庭園指定管理者 駒木野庭園アーツ

提携・協力 (公財) 八王子市学園都市文化ふれあい財団 音響彫刻『Kinon』の旅プロジェクト